

例えば

武蔵野市の課題はこれ!

桜堤URサンヴァリエ公団住宅で「24時間看護付小規模多機能介護施設整備」を!

千葉県柏市豊四季台団地では、柏市・東京大学高齢社会総合研究機構・URの3者で、「サービス付き高齢者住宅」「在宅医療拠点」「保育施設」「特別養護老人ホーム」を併設し、24時間対応の地域包括システムを実現しました。高齢者の生きがい就労のコンセプトも盛り込んで、コミュニティ食堂も実現しています。市は、平成29年度策定の「第7期介護保険事業計画策定委員会」で検討する」と答弁しました。



ご参考 UR都市機構「地域医療福祉拠点化ウェルフェア」
<http://www.ur-net.go.jp/welfare/index.html>

住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けられること—私たちの願いである武蔵野市の「地域リハビリテーション」の理念です。独立行政法人UR都市再生機構は、UR賃貸住宅団地の「地域医療福祉拠点化」事業をスタートしました。千

都

緑町3丁目の敷設済19億円「雨水放流管」運用開始のメドは?

一般住宅の下に「昭和10年築の下水管」が埋設されています。一刻も早く新雨水合流管に切り替えなければならないのに、なぜ西東京市の埋設管に気づけなかったのでしょうか。基本的な事前協議のミスです。

まだ道半ば!北町全体の治水対策を急げ!

地球温暖化によるゲリラ豪雨は年々激しさを増します。北町1丁目の浸水対策は4500㎡の貯留施設設置により改善しましたが、北町4丁目「わんぱく公園」「うさぎ山公園」エリアは、五日市街道の管路から逆流し、ポンプ汲みあげも厳しい状況です。

都

女子大通り16m 拡幅は必要なのか?

昭和37年都市計画決定していました。歩道はかねてから危険で課題です。16mの道路幅は必要でしょうか?

都

外環道路問題

地上部街路(外環の2)の行方が問われます。

緑町の無電柱化で「動脈道路」を守れ!

市役所前の市道17号線は、桜並木は美しいですが、災害の際の方が一倒木による「断裂線」が心配です。都立中央公園は、災害時の「防災拠点」として、自衛隊の拠点となります。電線地中化は急務です。新クリーンセンターのコジェネ発電機能も、活かすことができます。

桜堤3丁目の下水は近隣市との協議が必要!

近隣市へのポンプアップで、下水は処理をされています。が管路が細いため、豪雨の際には床下浸水に見舞われます。取り急ぎ、雨水トレンチ・雨水ますで対応しましたが、広域連携協議と小金井公園への雨水浸透施設の埋設等根本的な取組が必要です。

武蔵境北口市有地PPP活用問題も市民が置き去り?

当該600㎡は、平成5年に2050㎡を51億円で日本国有鉄道清算事業団から市が購入した一部(15億円)です。現在は、2億円の価値。13億円の評価損を出しています。民間にとっては、利益率2%の事業です。とはいえ、市民を置いてけぼりにしてはいけません。市長は、なぜこの土地を活用するのかを熱意をもって話をすべきです。

医療・再開発の危機!吉祥寺駅南口エリア

産科・婦人科医療機関の医療過誤が原因で、閉院から入札の事態に!病床43床と南口エリアの再開発の要所を失う危機的状況です。南口再開発は、防災の観点から面的取組が必要です。吉祥寺医療再生は、吉祥寺南病院の建替えと共に、喫緊の課題です。

南町に縁側代わりの地域交流の公園を!

市は「南町には井の頭公園があるから」と積極的に整備をしませんでした。地域のお顔つなぎの場となる公園の設置が、子どもたちにも必要です。

吉祥寺商業圏を、全方位に拡大する!

南口パークロードと並び、北口平和通りの交通問題の解決も急務。大規模商業施設の空洞化を防ぎ、五日市街道・井の頭通りの特色ある個店の育成等、広域な商業圏拡大が課題です。

都

本市の下水の7割はどこへ?

善福寺川に、年間56回垂れ流しになっていた私たちの下水。合流改善施設から、汲み上げて区部放流する下水管増設計画(約3000万円)がとん挫しました。都との事前協議に問題がありました。

都

水は命!都水一元化は喫緊の課題!

市は、平成9年、12年と東京都からの一元化の打診を断りました。現在、都と市の協議では、企業債、累積欠損金、老朽化施設の更新経費の負担等、未だ認識に隔たりがあるとのこと。本管耐震整備率2.9%。災害に耐えられません。

「小中一貫教育改革」の先行き見えず!

意志薄弱—市長は、一部市民や団体の反対に合い、いまだに「教育改革の大義」を示せません。人口減少・格差時代の公教育の役割を定義し、子どもたちの最善の未来のために判断すべきです。

深田 貴美子 ふかだ きみこ

【議会活動】 ○平成19年武蔵野市議会議員初当選 ○平成23年2期改選 ○平成25年市長選惜敗 ○平成27年3期改選
【地域活動】 本宿小学校PTA校外生活委員会、本宿地区青少協委員・元役員、日赤奉仕団元分団長、吉祥寺東コミュニティセンター運営協議会元委員
【学歴・職歴】 ●都立日比谷高等学校卒 ●東京女子大文学部社会学科卒 ●ロエベジャパン(株)財務部勤務
●東京女子大大学院博士後期課程単位取得退学「子育て支援」「地域福祉」
●「地域における子育て支援活動と情報ネットワーク—子育て支援NPO活動から」
●法政大学大学院公共政策研究科博士後期課程を経て、比較ガバナンス研究科特任研究員在籍中
【家 族】 夫(熊本産)子(広尾日赤産)猫(保護猫きーちゃん) 【特 技】 弓道2段



武蔵野市議会議員
フカキミの

第30号

深田貴美子 《いっぽいっぽ通信》



「変える勇氣」は、未来を切り拓く

「東京大改革」から「武蔵野大改革」へ!

2017年 市制70周年を迎える武蔵野市

武蔵野市史を紐解くと、1889年(明治22年)武蔵野村開村・甲武鉄道(現JR中央線)が開通、1947年(昭和22年)人口63,000人の「武蔵野市」誕生と記されています。開村から128年—市史に記されているのは「市民」のたゆみないまちづくりの歴史です。まちの賑わいも、豊かなまちの風格も、困りごとの安心備えも、子どもたちの見守りと応援も、お一人おひとりのお気持ちとお力を寄せていただき「武蔵野の礎と今」を築いていただきました。

人口減少・高齢社会を前に、「まちも齢を重ね」、課題は山積しています。

だからこそ、先駆けて「成熟した都市の宿命」(リーディングシティとルビを入れてくださいね!)を担って、「住んでよかった」とその喜びを実感していただき、「誇りある・品格ある・選ばれるまち」へと進化しなければなりません。

すべては、次世代・子どもたちの未来のために—深田貴美子は、これからも、さらにみなさまと共に、武蔵野の未来を切り拓いてまいります。

武蔵野市議会議員 深田貴美子

子どもたちの未来に向かって!

さすが、武蔵野!夢・希望の明日の都市へ

重点課題

- 災害時に水供給ストップ? 上水道事業の危機!
- 豪雨時に、いまだ善福寺川・野川・神田川に垂れ流しの下水道事業!
- 展望見えず! 「吉祥寺駅南口再開発事業」
- 進捗ゼロ、2025年問題! 「在宅介護・看護システム」= 「地域リハビリテーション」構想
- 朝令暮改! 先行き見えず 「小中一貫教育」と「学校改築構想」
- 緊急事態! 平成31年から 「小中学校給食供給不足問題」
- 保育の「質」を重視せよ! 増設され続ける 「窓無し・園庭無し保育所」問題
- 行革の兆し見えず! 財政援助出資団体(15団体)に年間約60億円!

賢く豊かな! スマートシティ



住み心地満点! リバブルシティ

持続可能な! サステイナブルシティ

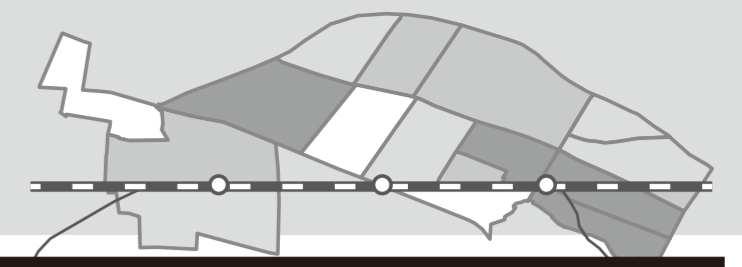
災害に強い! レジリエンスシティ



みなさんのご意見をお聞かせください。

http://www.fukadakimiko.info

facebook www.facebook.com/kimiko.fukada



隗より始めよ! 選択と集中の行財政改革!

課題 1	<ul style="list-style-type: none"> ○上下水道インフラ再整備の含み損 ○「第2市役所化」する財政援助出資団体 ○定年部長の役員就任常態化 	政策提言 1	明日の武蔵野の礎を育てる! <ul style="list-style-type: none"> ○約2700億円/30年間のインフラ・都市再生整備マネジメント ○約110施設、約160棟、30万㎡の公共施設のリノベーション ○「スクラップ・フォー・ビルド」の約400事業の見直し ○「バックキャスト思考」の武蔵野市の将来ビジョンの明確化 	<ul style="list-style-type: none"> ○約13,000㎡の未利用地・低利用地の再評価と利活用 ○11市競輪、6市競艇事務組合事業の見直し ○事務評価が総覧できる「自治体マネジメント白書」の作成
-------------	--	---------------	--	---

都市再生—これ以上、市民の安全を先送りしない!

課題 1	東京都との「安定供給(都水一元化)緊急協議」再開難航!	<ul style="list-style-type: none"> ○本管耐震整備率たったの「2.9%」 ○境・大野田浄水場施設耐震不足 再整備事業費約340億円? ○平成9年・12年に都の一元化打診を「武蔵野市拒否」! ○都水2割受水整備費用の負担の行方は? 	政策提言 1	水は命! 災害時にも安定供給! <ul style="list-style-type: none"> ○市民への情報開示と説明責任を果たす! ○東京都との「施設整備一元化協議」開始を目指す! ○地下水くみ上げ井戸27本の持続可能な維持管理 調布市:平成12年、三鷹市:平成14年 地下水共有一元化整備済み 	<ul style="list-style-type: none"> ○雨水浸透ます・雨水タンク・雨水トレンチ・雨水浸透道路整備 ○東京都との協議の上、東町合流改善施設からの区部放流管路増設整備 ○「野川水再生センター(仮称)」設置に向けての広域連携六市協議の再開
課題 2	まだ他区市の河川に垂れ流し! 「下水道再整備」	<ul style="list-style-type: none"> ○汚水(排泄物)と生活雑排水の河川(善福寺川・野川・神田川)放出 ○汚水区部放流(落合・清瀬・森ヶ崎処理場)年間約10億円 ○吉祥寺の「あの臭い」問題 	政策提言 2	自治体の品格! 雨水浸透と終末処理の熱意ある交渉を!	<ul style="list-style-type: none"> ○駅前広場と災害時待機空間の創設 ○ネーミングライツを活用した文化創造拠点「武蔵野公会堂」のリノベーション ○「定期借地権」を活用した住まいと商業のコラボレーション ○「低炭素都市(スマートシティ)」の実現 ○魅力ある吉祥寺の産業振興と文化創生 ○井の頭公園・井の頭自然文化園を活かしたまちの活性
課題 3	吉祥寺駅周辺の遅滞する都市再生は?	<ul style="list-style-type: none"> ○パークロードを通過する約600台/日の交通問題 ○井の頭通りを塞ぐバス停留所 ○「吉祥寺駅南口再開発準備組合」と武蔵野市の協議中断 ○「吉祥寺駅北口・東部地区周辺」の災害に強いまちづくり 	政策提言 3	武蔵野を日本一元気にする強靱化のまちづくり!	<ul style="list-style-type: none"> ○駅前広場と災害時待機空間の創設 ○PPP・PFIを活用した駅前再開発 ○税務署・簡易裁判所の複合化・面的再整備 ○始発駅の利点を生かした職住接近のまちづくり ○災害時の緊急車両動線確保と駅前広場機能の創設
課題 4	三鷹駅北口の目標なき都市再生は?	<ul style="list-style-type: none"> ○91億円で取得した「三鷹駅北口中町駐輪場」の活用 ○約13,000㎡の未利用地・低利用地の活用と公共施設再編 	政策提言 4	「産業誘致・文化創造」—クリエイティブシティを目指す!	<ul style="list-style-type: none"> ○民学産公連携拠点「(仮称)まちづくりセンター」の創設 ○ICTを活用した研究開発型・環境配慮型企業の誘致および支援 ○子育てしながら働こう! 若年・女性起業のビジネスチャンスを応援 ○毎日のお買い物が楽しい! 大型商業施設の建て替え支援と連携 ○芸術・映像・アニメの都市型産業の誘致 ○吉祥寺に武蔵野版「井心亭」の創設
課題 5	まちの空洞化の兆し?	<ul style="list-style-type: none"> ○空き店舗・チェーン店の増加 ○シニア女性ニーズにマッチしない大型商業施設の変容 ○オリパラ等国際化に向けた観光推進のまちづくりは? 	政策提言 5	《夢・希望・魅力》あふれる国際未来都市を目指す!	

新しいコミュニティの未来を創りだす!

課題 1	「市民が真ん中」は、いずこへ?	<ul style="list-style-type: none"> ○任期公約果たせず! 「自治基本条例」制定 ○市民への説明責任果たせず! 陳情続出の公共事業 	政策提言 1	本当の「参加と協働」を《仕組み》から立て直す! <ul style="list-style-type: none"> ○「自治基本条例」「市民参加条例」「パブリックコメント条例」等市民参加のルール策定 ○市民参加の1丁目1番地「情報公開・広報・公聴」を徹底 ○市の人口・福祉・環境・子育て・教育・都市整備基盤の「課題・論点データ集」の作成 ○ワークショップ型まちづくりコミュニティミーティングの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○UR都市再生機構「医療福祉拠点化事業」活用! 市内3駅圏に「地域リハビリテーション」=「在宅看護・医療連携拠点」の実現 ○市民参加型「地域福祉計画」作成と「助け合いの福祉のまちづくり」の展開 ○住み替え可能な「介護付き高級高齢者マンション」の誘致 ○障害者の方々の安心の「グループホーム」のさらなる増設
課題 2	子どもたちの「生活の質」の絶対重視!	<ul style="list-style-type: none"> ○「園庭無し・窓無し」保育施設の増加 ○学校設置者である市長の「展望なき教育改革」 ○事業者任せの保育所増設 ○学校給食調理場安全管理手法 ※「HACCP」導入認識欠如 	政策提言 2	「チルドレンファースト」—子どもたちの明日を切り拓く!	<ul style="list-style-type: none"> ○学校施設複合化で「学校を地域の真ん中へ」 認可保育園+ テンミリオンハウス+ 自校式給食調理施設 ○公共施設のすべての調理施設に「HACCP」導入 武蔵野市版コミュニティスクール+ 幼・保・小連携教育 ○米百俵! 一人ひとりの多様性を活かし、未来志向の「小中一貫教育」へ ○もっと学校を地域に開こう! 武蔵野市版コミュニティスクールの導入 ○「保育の質」(施設環境・事業主体・保育指針・食育等)の厳正な審査
課題 3	吉祥寺エリアの医療再生は?	<ul style="list-style-type: none"> ○吉祥寺エリア医療機関2か所(一般病床・療養病床134床)閉院 ○「地域リハビリテーション」構想見えず! ○2025年問題! お一人暮らし高齢者10,228人 	政策提言 3	暮らして安心の「健《幸》福祉都市」を実現する!	

※HACCP(Hazard Analysis and Critical Control Point)・・・食品の製造・加工工程のあらゆる段階で発生するおそれのある微生物汚染等の危害をあらかじめ分析し、重要管理点を定め、これを連続的に監視することにより製品の安全を確保する衛生管理の手法